

エポック 10 フェスタ 2022 ～みんな 力を発揮する～

～当事者からの声を聴く～

教員からの性暴力 私は黙っていられなかった

石田さんは、15 歳の時から 19 歳まで中学時代の教員から、性被害を受け続けました。それが性暴力であり、犯罪であることを知った時、「なかったことにしたくない」「同じ思いをする子を出したくない」と、裁判に訴えました。それは楽な選択ではなかったことでしょう。

裁判では、教員の加害が認定され、教育委員会は謝罪し、教員は免職処分になりました。やっと心の穏やかさを取り戻せたのです。

性被害を受けるとはということなのか、ご自身のこれまでの思いとともに、学校における性暴力の実態や特徴、防止対策はどこまで進み、課題は何かをお話していただきます。



【お話】 **石田郁子** さん

教員の性暴力防止の当事者専門家
写真家

6月11日(土) 14:00～16:00 (受付 13:30～)

としま産業振興プラザ(IKE・Biz) 6階・第3会議室

定員**30**名 (要予約・本来60名会場) / **無料** / 保育・手話通訳あり (要予約 6/2締切)

【お申込み・お問合せ】 5/6 受付開始

豊島区男女平等推進センター



エポック10

メール
申込みは
こちら→



TEL : 03(5952)9501

FAX : 03(5391)1015

Eメール : A0029117@city.toshima.lg.jp

窓口

- ◆講座名、名前(ふりがな)、電話番号を明記してください。
- ◆保育は6か月以上未就学児。無料・定員有り。6/2締切
- ◆申込み後1週間以内に返答がない場合、再度申込みをお願いします。なおキャンセルの場合は、早めにご連絡ください。